

第3回寄を元気にする会議 意見集約

～松田町寄ふれあい農林体験施設実習館から寄地域活性化に繋げるために～

○ロウバイまつりに繋げる

- ・(お客さんに売る) 食べるものが無くなってしまうのがお祭りでは一番困る。
- ・寄の人全体が参加するような形で地域の味を売れるようになれば

○ドッグランから繋げる

- ・なぜ今ドッグランを中心として地域活性化なのか。
- ・現状のドッグランはマイナス収支とのことだが今後の見込みはどうか。
- ・ドッグランのイベントで野菜を売ったがほぼまったく売れなかった。⇨農作物の話があれば、地域で「郷弁(さとべん)」のようなものは出来ないだろうか。
- ・売上もそうだが、人数がもっと来ないと商売にならないのではないかな。
- ・ドッグランにお客を呼ぶということは、地域内でお金を落としてもらうには「犬と一緒に入れる店」にしていく必要がある。
- ・ドッグランスタッフは、お客から「ドッグカフェがあれば」ということを頻繁に言われている。⇨ドッグカフェが出来ることで集客の増にもなるのではないかな。
- ・土日は客でいっぱいだが、平日はガラガラ⇨人が多く来ている時に寄の宣伝をするのが良いのではないかな。
- ・犬と一緒に食べられるスティック状のものが販売出来たら売れるのではないかな。

○藍染と芸術をギャラリー・カフェで繋げる

- ・藍染が防虫ということで、犬用服なども出ている。また、藍の乾燥場が売れたら、需要があるのではないかな。
- ・ずっと展示されているということも重要。寄に多くいられる芸術家の方の作品を展示する場があれば。
- ・屋内でゆっくりしてもらえらるギャラリーで、かつ寄の人もくつろげる「交流の場所」に出来れば。
- ・芸術家の方の作品を置いて販売していくのであれば、別に「売り子」が必要ではないかな。
- ・陶芸にしる藍染にしる、食べる所と一緒にには出来ない。
- ・犬と一緒に食べたくないという人も多い。

○やまびこ館から繋げる

- ・やまびこ館を改修するということもできるのか?出来るなら芸術体験・ギャラリー・喫茶を全て出来るような形に出来たら。
- ・芸術家にブース貸みたいにしていただけたら良い。希望は管理センターの方が望ましい(必ず人が多く集まるので)。

○その他全般

- ・「アートで町おこし」というのはあるが、うまくやらないとなかなか難しい。寄で子育てされているような若い人の雇用の創出になれば。
- ・鳥獣被害を何とかしないと
- ・山林をきちんと管理しないと
- ・ドッグランという点ではなく、寄全体の面を盛り立ててほしい
- ・地域の人が集まれる場所になって、そこから人がつながっていく循環が出来たら
- ・一団体だけ使用する施設ではなく、地域の人でも町外からの人も皆が集まれる場所に
- ・屋内で子どもが自由に遊べる児童館のような場所があれば（大人も子どもも習い事が出来るような場所が地域があれば）
- ・どうやって使うようになるにしても、駐車場が問題である。